

ほうおんしょう

報恩抄

御書新版……261~10行目~14行目
御書全集……329~3行目~7行目

日蓮が慈悲曠大ならば、南無妙法蓮華經は万年の外未來
までもながるべし。日本國の一切衆生の盲目を開く功徳あり。無間地獄の道をふさいだの
徳あり。無間地獄の道をふさいだの
さぎぬ。この功徳は、伝教・天台にも超え、竜樹・迦葉に
もすぐれたり。極樂百年の修行は穢土の一日の功に及ばず。正像二千年の弘通は末法の一時
に劣るか。これひとえに、日蓮が智のかしこきにはあらず、時のしからしむるにあらずや。

日蓮の慈悲が広大であるならば、南無妙法蓮華經は万年のさらに先の未来までも流布するであろう。日本國の一切衆生の盲目を開く功徳がある。無間地獄への道をふさいだのである。

この功徳は伝教や天台を超え、竜樹や迦葉よりもすぐれている。極樂での百年の修行は穢土での一日の善行に及ばない。正法・像法二千年の弘通は、末法の一時の弘通に劣るであろう。

これは、ひとえに日蓮の智慧がすぐれているからではなく、時がそうさせるのである。春は花が咲き、秋は果実がなる。夏は暖かく、冬は冷たい。これらも時がそうさせることではないか。

